

2026年冬号 あやかりの杜図書館 YA 担当発行

村内の中学生・高校生のみなさんに YA 向けの新着本やオススメの本を紹介する「NEWS@あやかりの杜図書館 YA コーナー」です。新年がスタートしました。早速、YA 図書も続々入って来ています。

近くに来たら、ぜひ、のぞいてみて。今年も YA コーナー、よろしくお祈りします！

(ここでは、新着図書の一部を紹介しています。新しく入った図書は他にも沢山あるのでスタッフに聞いてみてね！)

## おすすめの新しく入ったよみもの



『**モンスター・チャイルド**』 イ ジェムン著 評論社

モンスターのような姿に変異する病気をかくして生きてきた小学6年生のハニは、人前で平然と変異する少年ヨメと出会い、おしこめていた「モンスター」と向き合う勇気を手に入れることで、自分の声を取り戻していき…。



『**チャリを盗んで、夜明け**』 黒川 裕子作 講談社

職を失った父と暮らす中3の巧海。生活費に事欠くなか、年上の友人アマロと夜な夜な自転車の窃盗をくり返し、金を稼いでいた。いつものように自転車を盗んだ朝、巧海はトラックに積まれたピアノと、その傍に座る男と出会い…。



『**5分後に意外な結末 ex セピア色のスクリーン**』 桃戸 ハル編著 Gakken

涙、恐怖、笑い…。あっという間に読めて、予想を裏切るドンデン返し！「ふわはた」「正しい休日」「運命の赤い糸」など、読み切り全28話を収録したショートショート集。



『**いつか夢で 上下巻**』 リズ・ブラスウエル著 Gakken

マレフィセントの王国では目覚めることは許されない。「わたしたちは夢のなかでずっと暮らしてきたの？」 真実を求め、オーロラは夢からの脱出をはかり…。『眠れる森の美女』をダークにアレンジした戦慄のファンタジー。

## おすすめの新しく入ったテーマ



『**世界一やさしい脳科学入門**』 毛内 拓著 河出書房新社

楽しくなるのも、不安になるのも、すべては脳のせい!? 脳の驚異的な働きを、具体的な実験や日常のエピソードを交えながら、やさしく解説。答えのない時代を生き抜くためのヒントも紹介する。



『**いっぱい自分の自分から脱出する方法**』 内田 和俊著 KADOKAWA

悩みでいっぱいになっている中高生の毎日によりそうお守りのような本。悩みや疑問を「学校生活」「親」「友達」「自分」の4つのカテゴリーに分類して、解決のヒントや答えを紹介する。



『**マンガでわかる東大勉強法**』 西岡 圭誠著 幻冬舎

偏差値35から東大に合格した著者が、自身の経験と東大生への取材をもとにたどり着いた、「勉強がどんどん楽しくなって、受験だけでなく人生が面白くなる」メソッドを、マンガを交えて紹介する。大学入試新傾向にも対応。



『**ルッキズムってなんだろう?**』 西倉 実季著 平凡社

現代社会を生きるたくさんの人たちが外見にまつわる悩みや苦しみを抱えている。ルッキズムとはどういう意味なのか、どうして問題なのか、どうすれば解消できるのかを、さまざまな切り口から考える。

## Did you know?

グループ学習室前にある『進路情報コーナー』。新しい本を積極的に入れ情報を新しくしています。あなたの将来のビジョンにお役立て下さい。



ここにあります!

